

茶業研究所完成記念式典・公開シンポジウム開催 ～宇治茶イノベーション創出プラットフォーム設立～

茶業研究所のリニューアルが完了し、1月17日に完成記念式典と公開シンポジウムを開催しました。

記念式典は180名の来賓を迎え、新本館・新工場の内覧会とあわせて行われました。企業・大学との連携を進める「オープンラボ」、機能性成分が豊富となる栽培環境を研究する「機能性発現評価室」、エネルギー効率の向上・小型化を目指して開発中の「新型てん茶機」など、最新の設備・機器に注目が集まりました。また、公開シンポジウムには約170名の参加があり、ブランディング戦略に関する基調講演とパネルディスカッションが行われました。パネリストからは、「異業種のつながりの中で、新たな技術開発、商品の開発につなげてほしい」などの意見が聞かれました。

今後、新たに設立した「宇治茶イノベーション創出プラットフォーム^{*}」を通じて、異業種・異分野との連携を深め、宇治茶の消費拡大や新ビジネス創出につなげていきます。

※宇治茶イノベーション創出プラットフォーム：

宇治茶産業のイノベーションに向け、分野横断の共同研究につなげることを目的として、異業種・異分野の企業・大学を含めた幅広い参加者間での情報共有、検討等を行う場



上段：(左) 内覧会の様子と (右) オープンラボの機器
下段：公開シンポジウムでのパネルディスカッション